

特色選抜【入学者選抜における求める生徒像・選抜方法】

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
58	宮古総合実業高等学校	全日	海洋科学科	40
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 (1)専門科目の学びに強い興味・関心があり、入学後も目的意識をもって意欲的に学ぶことができる生徒 (2)基礎学力を有するとともに、実験・実習や資格取得に積極的に取り組むことができる生徒 (3)学校行事や部活動、ボランティア活動に熱心に取り組むことができる生徒 (4)ルールを守り、何事にも協力して学校生活を送ることができる生徒 (5)身に付けた知識・技術を活かし、将来地域や社会に貢献したいと考えている生徒 【選抜において重視する観点】 海洋・水産業に強い関心と目的意識を持って、基礎知識と技術を習得し、地域社会と連携して持続可能な発展に貢献したいと考えている生徒			
	募集定員 (特色選抜)	16名		
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】 計 600 点			
	1. 学力検査 250 点 各教科50点満点×5(教科)＝250点満点 2. 調査書 250 点 ア. 教科の評定 150点(音楽、美術、保健体育、技術・家庭の評価を1.25倍に換算して評定を合計する) イ. 諸活動 50点 ウ. 資格取得等 50点 ※イ、ウの詳細については以下の添付資料でご確認ください。 ○令和8年度(令和7年度実施)特色選抜入試審査基準表 3. 独自検査 100 点 〔面接〕 ア. 実施内容 個人面接 イ. 面接委員の構成 1組2名 ウ. 所要時間 1人15分程度 エ. 面接の内容 志望理由/海洋科学科について知っていること/将来の進路希望/高校生活の抱負 中学校での活動状況/その他 オ. 評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容疑 等 上記1から3を基に、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する			
備考等	〔出願要件〕 ①評定平均3.0以上 算出方法:(1～3年生までの全科目の評定の合計)÷27 ※小数第2位を四捨五入 ②各学年の評定に「1」がないこと ③各学年で無届け欠席が5回以下であること 上記①～③をすべて満たす者であること。			

特色選抜 [入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
58	宮古総合実業高等学校	全日	生物生産科	40
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 (1)専門科目の学びに強い興味・関心があり、入学後も目的意識をもって意欲的に学ぶことができる生徒 (2)基礎学力を有するとともに、実験・実習や資格取得に積極的に取り組むことができる生徒 (3)学校行事や部活動、ボランティア活動に熱心に取り組むことができる生徒 (4)ルールを守り、何事にも協力して学校生活を送ることができる生徒 (5)身に付けた知識・技術を活かし、将来地域や社会に貢献したいと考えている生徒 【選抜において重視する観点】 将来農業や農業関連産業に従事し、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力の習得に取り組む生徒			
	募集定員 (特色選抜)	12名		
独自	【各選抜項目における配点】 <u>計 600 点</u> 1. 学力検査 <u>250 点</u> 各教科50点満点×5(教科)=250点満点 2. 調査書 <u>250 点</u> ア. 教科の評定 150点(音楽、美術、保健体育、技術・家庭の評価を1.25倍に換算して評定を合計する) イ. 諸活動 50点 ウ. 資格取得等 50点 ※イ、ウの詳細については以下の添付資料でご確認ください。 ○令和8年度(令和7年度実施)特色選抜入試審査基準表 3. 独自検査 <u>100 点</u> [独自検査] 50点満点 ア. 実施内容 作文 イ. 実施方法 生物生産科に関する内容について600文字程度 作文は3類型(植物生産・動物生産・資源利用)に関連する題をそれぞれ提示し1つ選択させる。 ウ. 所要時間 40分 エ. 評価方法 題に適した記述及び内容となっているか。 [面接] 50点満点 ア. 面接方法 個人面接 イ. 面委委員の構成 1組2名 ウ. 所要時間 1人10分程度 エ. 面接内容 志望理由/将来の進路希望/高校生活の豊富/中学校での活動状況 その他 オ. 評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容疑 等 上記1から3を基に、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する			
	備考等	【出願要件】 ①評定平均3.0以上 算出方法:(1～3年生までの全科目の評定の合計)÷27 ※小数第2位を四捨五入 ②各学年の評定に「1」がないこと ③各学年で無届け欠席が5回以下であること 上記①～③をすべて満たす者であること。		

特色選抜 [入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
58	宮古総合実業高等学校	全日	食と環境科フードクリエイトコース	20
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 (1)専門科目の学びに強い興味・関心があり、入学後も目的意識をもって意欲的に学ぶことができる生徒 (2)基礎学力を有するとともに、実験・実習や資格取得に積極的に取り組むことができる生徒 (3)学校行事や部活動、ボランティア活動に熱心に取り組むことができる生徒 (4)ルールを守り、何事にも協力して学校生活を送ることができる生徒 (5)身に付けた知識・技術を活かし、将来地域や社会に貢献したいと考えている生徒 【選抜において重視する観点】 水産や食品について、科学的かつ実践的に知識・技術を高めようと努力できる生徒			
	募集定員 (特色選抜)	8名		
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】 計 600 点			
	1. 学力検査 250 点 各教科50点満点×5(教科)=250点満点 2. 調査書 250 点 ア.教科の評定 150点(音楽、美術、保健体育、技術・家庭の評価を1.25倍に換算して評定を合計する) イ.諸活動 50点 ウ.資格取得等 50点 ※イ、ウの詳細については以下の添付資料でご確認ください。 ○令和8年度(令和7年度実施)特色選抜入試審査基準表 3. 面接 100 点 ア 面接方法 個人面接 イ 面接委員の構成 1班2名 ウ 所要時間 1人20～25分程度 エ 面接内容 志望理由/将来の進路希望/高校生活の抱負/中学校での活動状況 その他 サバなどの小・中型魚の捌き方の知識など、調理・製造の基礎的な知識を問う オ 評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀 など 上記1から3を基に、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する			
備考等	【出願要件】 ①評定平均3.5以上 算出方法:(1～3年生までの全科目の評定の合計)÷27 ※小数第2位を四捨五入 ②各学年の評定に「1」がないこと ③各学年で無届け欠席が5回以下であること 上記①～③をすべて満たす者であること。			

特色選抜 [入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]

学校番	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
58	宮古総合実業高等学校	全日	食と環境科環境クリエイトコース	20
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 (1)専門科目の学びに強い興味・関心があり、入学後も目的意識をもって意欲的に学ぶことができる生徒 (2)基礎学力を有するとともに、実験・実習や資格取得に積極的に取り組むことができる生徒 (3)学校行事や部活動、ボランティア活動に熱心に取り組むことができる生徒 (4)ルールを守り、何事にも協力して学校生活を送ることができる生徒 (5)身に付けた知識・技術を活かし、将来地域や社会に貢献したいと考えている生徒 【選抜において重視する観点】 環境および土木建設業に高い興味関心をいだき、将来の職業人として真摯に知識・技術を学び地域社会への貢献を考えている生徒			
	募集定員 (特色選抜)	8名		
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】 計600点			
	1. 学力検査250点 各教科50点満点×5(教科)=250点満点 2. 調査書250点 ア.教科の評定150点(音楽、美術、保健体育、技術・家庭の評価を1.25倍に換算して評定を合計する) イ.諸活動50点 ウ.資格取得等50点 ※イ、ウの詳細については以下の添付資料でご確認ください。 ○令和8年度(令和7年度実施)特色選抜入試審査基準表 3. 個人面接100点 [面接] ア 面接の方法個人面接 イ 面接委員の構成1組2名 ウ 所要時間1人15分程度 エ 面接内容志願理由／将来の進路希望／高校生活の抱負／中学校での活動状況／地域の農業と環境について3つの質問／1分間の自己PR オ 評価の観点応答内容／態度・言葉遣い／服装・容疑 など 上記1から3を基に、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する			
備考等	【出願要件】 ①評定平均3.0以上 算出方法:(1～3年生までの全科目の評定の合計)÷27 ※小数第2位を四捨五入 ②各学年の評定に「1」がないこと ③各学年で無届け欠席が5回以下であること 上記①～③をすべて満たす者であること。			

特色選抜 [入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
58	宮古総合実業高等学校	全日	生活福祉科	40
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 (1)専門科目の学びに強い興味・関心があり、入学後も目的意識をもって意欲的に学ぶことができる生徒 (2)基礎学力を有するとともに、実験・実習や資格取得に積極的に取り組むことができる生徒 (3)学校行事や部活動、ボランティア活動に熱心に取り組むことができる生徒 (4)ルールを守り、何事にも協力して学校生活を送ることができる生徒 (5)身に付けた知識・技術を活かし、将来地域や社会に貢献したいと考えている生徒 【選抜において重視する観点】 生活文化や福祉・保育などに興味関心があり、将来、地域や社会に貢献したいと考えている生徒			
	募集定員 (特色選抜)	12名		
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】 計 600 点 1. 学力検査 250 点 各教科50点満点×5(教科)=250点満点 2. 調査書 250 点 ア.教科の評定 150点(音楽、美術、保健体育、技術・家庭の評価を1.25倍に換算して評定を合計する) イ.諸活動 50点 ウ.資格取得等 50点 ※イ、ウの詳細については以下の添付資料でご確認ください。 ○令和8年度(令和7年度実施)特色選抜入試審査基準表 3. 独自検査 100 点 〔面接〕 ア.面接方法 個人面接 イ.面接委員の構成 1組2名 ウ.所要時間 1人10分程度 エ.面接内容 志望理由/将来の進路希望/高校生活の抱負/中学校での活動状況/その他 オ.評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容疑 等 上記1から3を基に、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する			
	備考等	〔出願要件〕 ①評定平均3.0以上 算出方法：(1～3年生までの全科目の評定の合計)÷27 ※小数第2位を四捨五入 ②各学年の評定に「1」がないこと ③各学年の欠席の総数が20日以内であること 上記①～③をすべて満たす者であること。		

特色選抜【入学者選抜における求める生徒像・選抜方法】

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
58	宮古総合実業高等学校	全日	商業科	40
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 (1)専門科目の学びに強い興味・関心があり、入学後も目的意識をもって意欲的に学ぶことができる生徒 (2)基礎学力を有するとともに、実験・実習や資格取得に積極的に取り組むことができる生徒 (3)学校行事や部活動、ボランティア活動に熱心に取り組むことができる生徒 (4)ルールを守り、何事にも協力して学校生活を送ることができる生徒 (5)身に付けた知識・技術を活かし、将来地域や社会に貢献したいと考えている生徒 【選抜において重視する観点】 商業に関する知識や技術の習得に積極的に励み、ビジネスに必要な実践的・体験的な活動に主体的に取り組む生徒			
	募集定員 (特色選抜)	12名		
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】 <u>計 600 点</u> 1. 学力検査 <u>250 点</u> 各教科50点満点×5(教科)=250点満点 2. 調査書 <u>250 点</u> ア. 教科の評定 150点(音楽、美術、保健体育、技術・家庭の評価を1.25倍に換算して評定を合計する) イ. 諸活動 50点 ウ. 資格取得等 50点 ※イ、ウの詳細については以下の添付資料でご確認ください。 ○令和8年度(令和7年度実施)特色選抜入試審査基準表 3. 独自検査 <u>100 点</u> [面接 100点] ア. 面接方法 集団面接(1組2名～4名程度)・ディスカッション イ. 面接委員の構成 1組3名 ウ. 所要時間 1組10～20分程度 エ. 面接内容 〈質問事項〉志望理由/中学校での活動等 〈ディスカッション〉与えられたテーマについて話し合い、発表を行う。 オ. 評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀 等 上記1から3を基に、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する			
	備考等	【出願要件】 ①評定平均3.5以上 算出方法:(1～3年生までの全科目の評定の合計)÷27 ※小数第2位を四捨五入 ②各学年の評定に「1」がないこと ③各学年で無届け欠席が5回以下であること 上記①～③をすべて満たす者であること。		